



平成29年 2月17日

栗東市議会議長

寺田 範雄 様

請願書第 7 号

請願者

住所 栗東市北中小路79

団体名 北中小路まちづくり委員会

代表者 会長 北中 勇輔



紹介議員

氏名 藤田啓仁



### 北中小路におけるまちづくりに関する請願書

#### 請願の要旨

昨年、貴議会に対して「北中小路におけるまちづくりに関する要望書」を提出させていただきました。つきましては、住民が熱望するまちづくりの実現に向けて、同計画が更に推進いただきますよう下記の点について請願させていただきます。

#### 記

- 1 当委員会が要望している、栗東市北中小路北川向、芝起シ、丸目、中川向、下八反田、横田、五反田、上八反田、八田、北ヤタス、六反田、神宮寺、四反田を中心としたまちづくりのため必要な都市計画の見直し。
- 2 都市計画の見直しが可能となるような市としての方針の明示。
- 3 農林部門等との協議調整等、その他、当該計画実行のため必要な施策の推進。

以上

#### 請願の理由

当委員会では、平成26年には野村昌弘市長に、平成28年には貴議会に対し、上記区域における商業施設開発計画にかかる要望書を提出させていただきました。

北中小路のまちづくりにつきましては、対象地区のまちづくりを要望する主な理由として、「①当地区のポテンシャルに期待して、複数の商業事業者が出店を希望している。②地域拠点として交流人口の増加が見込まれ、栗東市の活性化につながる。③地域雇用の創出が図られる。④商業事業者との連携により、地産地消や六次産業化が期待できる。⑤固定資産税等の税収が増加するため、栗東市の収支安定に寄与する。」などの理由を示し要望活動を行ってまいりました。しかしながら、当地区は農業振興地域であり、都市計画マスタープランにおいても開発可能な状況ではないことから、現状では開発に着手できない状況にあります。この計画は、大宝地区のみならず、栗東市全体の活性化に繋がるものであり、本委員会では時機を逃さず実現に向けた行動を起こすことが本市の持続可能な発展のためには重要であるとの考えから、当委員会として貴議会に対し再度、請願書を提出するというかたちでお願いをするに至りました。